

千葉商科大学 プレスリリース

第34回全日本武術太極拳選手権大会 伝統競技部門女子伝統器械第1位 政策情報学部4年 小田桐咲さん

千葉商科大学(学長:原科幸彦)政策情報学部4年生の小田桐咲(オダギリ エミ)さんが、7月7日から開催された第34回全日本武術太極拳選手権大会に出場し、伝統競技部門女子伝統器械で第1位の成績を収めましたので、お知らせします。

小田桐さんが出場した伝統器械は、剣や槍など器械と呼ばれる武器を用いた自由演武を行い、武術としての姿勢と動作の正しさをはじめ3つの項目を審査員が採点し、得点によって順位が決定します。小田桐さんは2本の剣を使った双剣を披露し、出場した40名のトップに立ちました。これまでは規定演武型の種目に出場してきましたが、「自由な演武で自分らしい表現を追究したい」という思いから、今大会では初めて自由演武の伝統器械に挑戦。見事、初優勝を果たしました。

■ 第34回全日本武術太極拳選手権大会 概要

【日時】2017年7月7日(金)～9日(日)

【会場】東京体育館

【競技種目】6部門38種目

【出場選手】個人競技1557名

団体競技237名(65チーム)

■ 選手紹介

小田桐 咲(オダギリ エミ)

1996(平成8)年生まれ 21歳

千葉商科大学政策情報学部4年

青森県立八戸北高等学校出身



5歳の時、父親の赴任先である中国・北京市で武術太極拳を始める。

帰国後、地元の青森県八戸市をはじめ、十和田市や隣接する岩手県盛岡市の教室でも練習を重ね、ジュニア選手として活躍。高校卒業後は本学への進学と同時に、東京都内の式虎壺カンフークラブに所属し、元世界武術選手権メダリストの指導の下、更なる技術と表現力の向上に励んでいる。

<本件に関する問い合わせ先> 千葉商科大学 戦略広報センター

〒272-8512 千葉県市川市国府台1-3-1 TEL: 047-373-9968 E-mail: p-info@cuc.ac.jp

CUC 千葉商科大学
Chiba University of Commerce

www.cuc.ac.jp